

【社会科】第3学年 単元名「新たな時代の日本と世界」(歴史分野)

令和元年9月19日(木) 第3校時

駒草1組(男子1名、女子2名 計3名)

指導者 加部 善基(指導教室 駒草1)

1 単元の目標

冷戦の終結から現在までの日本や世界の状況を調べ、持続可能な社会実現のための方法を考える。

2 指導計画(全4時間)

第1時 冷戦がどのようにして終わったか、その後の世界はどのように変化したのか調べて知る。

第2時 冷戦後の日本国内に、どのような変化が起こったか調べて知る。

第3時 持続可能な社会の実現に向けて、日本や日本人にどのようなことが求められているか調べて知る。

第4時 持続可能な社会の実現のために課題になっていることを調べ、できそうなことを探す。

3 司書教諭(図書主任)との連携及び使用図書等

- ・8月上旬 図書主任と相談の上、学習課題に関する図書資料の確認。
- ・9月初旬 教室前に、調べ学習で使用した図書を展示。

使用図書：

「今「地球」が危ない」(学研)「国際協力を知る本」(日本赤十字社)

「地球の人口を考える」(文研書店)「私たちにできるエコ」(ポプラ社)等

4 本時のねらい

「持続可能な社会」を実現するために課題になっていることを確認し、図書を参考にして、課題の現状や、自分たちができることを明確にして、お互いに表現し合う。

5 本時の展開(4/4)

学習活動(分) ○:留意点、点線枠:評価 ☆振り返りの子どもの意識	使用する図書等
1 前時の学習を振り返り、本時の目当てをつかむ(5分)	
主題：図書使って、持続可能な社会実現のための課題の現状や自分たちができることを明確にして、お互いに表現しよう	
<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書P262～263を基にして、豊かに幸せに生きるために「持続可能な社会」実現のための課題について確認する。 ○ 重要点を理解しやすいように、PCやテレビを使った補説をする。 ○ 情報を明確に把握できる良さのある図書を利用することを助言する。 	
<p>2 課題についての現状を把握したり自分が調べたい図書を明確にしたりする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 必要な図書を見つけやすいように、図書の情報をPCに取り込み、テレビを用いて補説し、自分が調べたい図書を明確にできるように助言する。 ○ 必要そうなところを、カメラを用いて保存し、TVに写し、学級のみみんなで協力し合うことを確認する。 <p>☆ 必要そうなところを写真に撮ることならできぞ。</p> <p>☆ 写真に撮って、後から見るのは面白そうぞ。</p>	「今「地球」が危ない」(学研)等「今「地球」が危ない」(学研)「国際協力を知る本」(日本赤十字社)

<p>3 図書を選んで、必要そうなところをカメラで保存する。 支援員とともに、必要な情報を選ぶ観点やカメラの操作方法を支援する。 一つ目の課題についての作業が早く終われば、もう一つ課題を選ばせて作業をさせる。 どうしてその場面(記述)を保存したのか理由をいえるようにすることを確認しておく。</p>	<p>「地球の人口を考 える」(文研書店) 「私たちにできる エコ」(ポプラ社)等</p>
<p>4 保存した画像を TV で写してどうして選んだのか発表したり、選んだ場面(記述)についてみんなと確認し合ったりする。 ○ テレビに写す際や、発言の際、みんなを確認し合う際などに支援を行い、学習への活動の意欲を持たせる。</p>	
<p>【評価項目】自分が選んだ持続可能な社会のための課題の現状についての場面について、理由を述べるができる。</p>	
<p>5 本時の学習を振り返る。(3分) 自分の発表が課題に適した発表内容になっているか確認をする。 自分たちにできることを励まして、活動の意欲を持たせる。</p>	

〈写真① 板書のまとめ〉



〈写真② 資料を探す生徒①〉



〈写真③ 資料を探す生徒②〉



〈写真④ 生徒のノート〉

